



取扱説明書

保証の明細付

KT-200

KT-200(H)はハンガー付きを表す。

●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

KT-230

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあと、いつもそばに置いて、わからない時に再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い上げ販売店へご連絡ください。

■保証項目

●保証期間は、「社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

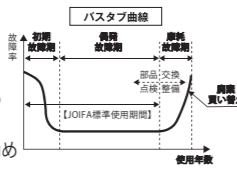
保証年数	保証対象	保証内容
1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロック機構・キャスター
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘かけ部・脚部の構造部材

- 保証項目は、各機種共通とさせていただきます。
- 保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。
- 保証期間内でも以下の場合は有料とさせていただきます。
 - ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
 - ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
 - ・異常な環境下(高温・多湿など)でのご使用や保管による故障または破損。
 - ・天然材料(木・革など)における色調、光沢等の質感の違い。
 - ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間：注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い換えをお勧めさせていただきます場合もあります。



JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。(注)品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ(<https://www.joifa.or.jp/>)をご覧ください。※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障または破損。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り5年間です。※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■取扱説明書を紛失した場合

下記イトーキお客様相談センター、またはお買い求め先の弊社担当者にお申し付けください。

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 📧<https://www.itoki.jp/>

1 ⚠️ 安全上の注意事項

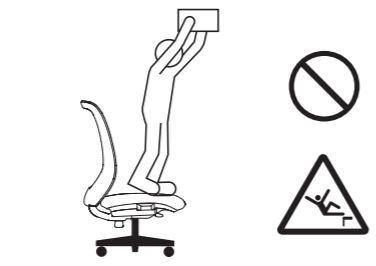
安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

🚫 このマークは禁止行為を表わします。 🚫 このマークは行為の指示を表わします。

⚠️警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️注意 イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️注意 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。



⚠️注意 肘かけに腰掛けたり、のったりしないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️注意 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方

$$\text{必要換気量} = \frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{1 \text{人当りの占有面積 (m}^2\text{)}}$$
 建築基準法に基づく方法
 オフィス内における換気量算出の一例です。
 (注1) 左式の「20」は20 (m³/h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。
 (注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m²)を超える場合は、10 (m²)とします。

注意の種類の規定:
 JOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 ⚠️ 使用上の注意事項

- ① 背メッシュを机やワゴン等の仕器に当てない(打ちつけない)でください。メッシュ張り地が傷み、擦り切れるおそれがあります。
- ① 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ① 直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ① ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。
- ① ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締めなおしてご使用ください。
- ① 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温(温度28°C、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。
- ① 肘かけ部を持ってイスの持ち運びはしないでください。

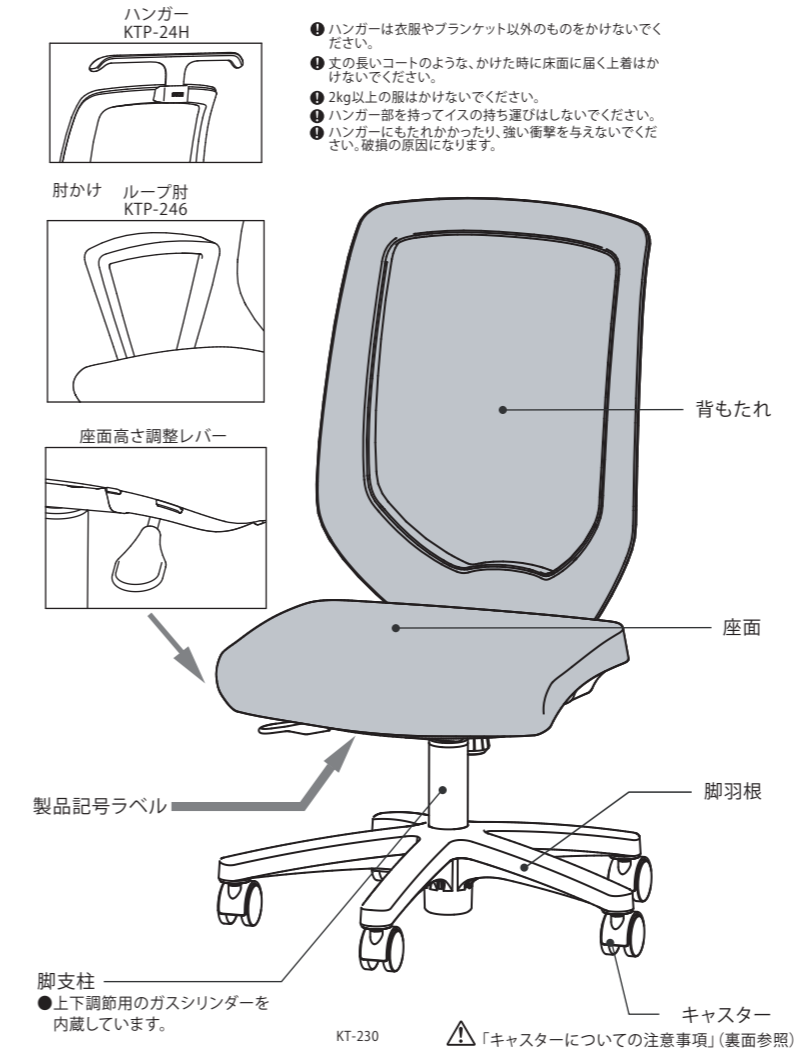
3 コルトチェアの機能・調節

背のロック機構

背もたれが姿勢に合わせて後傾します。



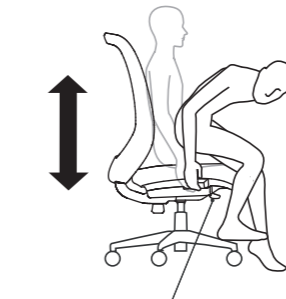
各部の名称



座面の高さ調節

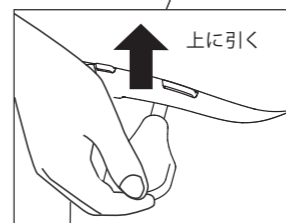
座面を高くするとき

必ず座面に腰掛け、座面右下の高さ調節レバーを上引きします。座ったまま少しづつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



座面を低くするとき

必ず座面中央部に腰掛け、座面右下の高さ調節レバーを上引くと座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



⚠️ 高さ調節レバーを、逆方向である下方向に誤操作しないでください。故障の原因になります。

座面高さとは着座姿勢の目安

パソコン中心の作業のとき
 座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。

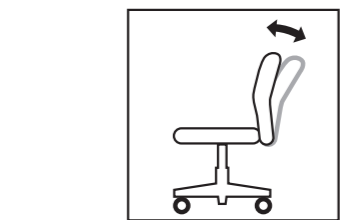
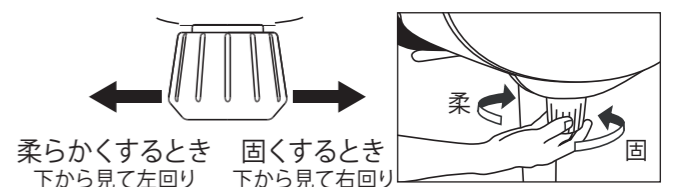


筆記などの事務作業のとき
 座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。



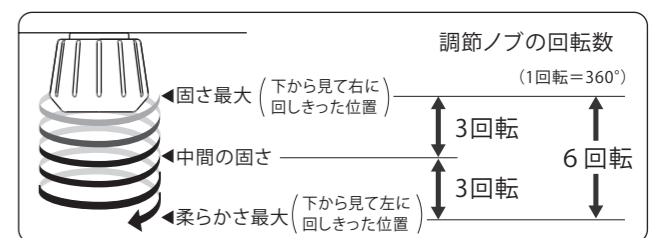
ロック機構の強弱調整

背座の後傾の固さは座面下中央にあるノブで調節します。



ロック機構の固さの目安

背もたれに軽くよかかると、背中をささえながら傾き、戻るときには背もたれが自然についてくる程度が適度な固さの目安です。



- ① 固さ最大の位置でノブは回らなくなりますそれ以上は回さないでください。ノブが破損することがあります。
- ① 柔らかさ最大の位置でノブは空回りしますが故障ではありません。

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検

⚠️注意 ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

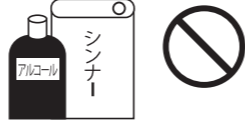
ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の弊社担当者にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏部、脚部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

⚠️ シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。



背メッシュ・布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

5 故障かな?と思ったら

現象	対処法
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪キャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●レバー操作をする時、座面の中央部に体重をかけていますか。 ●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●レバー操作をする時、座面から腰を浮かせていますか。 ●座面が最高位置になっていませんか。
異常な音がする。	●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の弊社担当者にご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションとのパーツ交換をおすすめします。

⚠️ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

6 品質表示

項目	機種	KT-230 KT-240	KT-230 (H) KT-240 (H)	KT-236 KT-246	KT-236 (H) KT-246 (H)
	寸法 (単位:mm)				
幅(脚部除く)		450		620	
奥行き		575	615	575	615
高さ(調整範囲)		905(905~1005)	965(965~1065)	905(905~1005)	965(965~1065)
座面前縁の高さ(調整範囲)		410(410~510)			
重量(単位:kg)		11.7	12.0	13.5	13.8
構造 部材	座部シェル	ポリプロピレン			
	背部インナーシェル	ポリプロピレン+ガラス			
	背部アウターシェル	ポリプロピレン			
	肘かけ部	肘無し - / 肘付き ポリプロピレン			
	脚羽根部	ポリアミド+ガラス			
	座受け部	金属<鋼>			
	脚支柱部	ポリアミド+ガラス			
ハンガー部	ポリアミド+ガラス				
表面加工	エポキシポリエステル樹脂塗装(座受け部) / 電着塗装(背フレーム部)				
メッシュ材	ポリエステル100%<JD>				
張り材	ポリエステル100%<PG・PV>				
クッション材	ウレタンフォーム				

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

7 パーツの取付・交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。
消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

⚠️安全上の注意事項

⚠️警告 交換するパーツ以外は触れないでください。

⚠️注意 パーツを交換するときは座面を最高位にし

⚠️注意 パーツ交換作業中は、手袋をしてください。

ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解すると、座面が急上昇して、けがをすることがあります。

指をはさむなど、けがをすることがあります。

注意の種類の規定: JOIFA (社団法人日本オフィス家具協会) による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

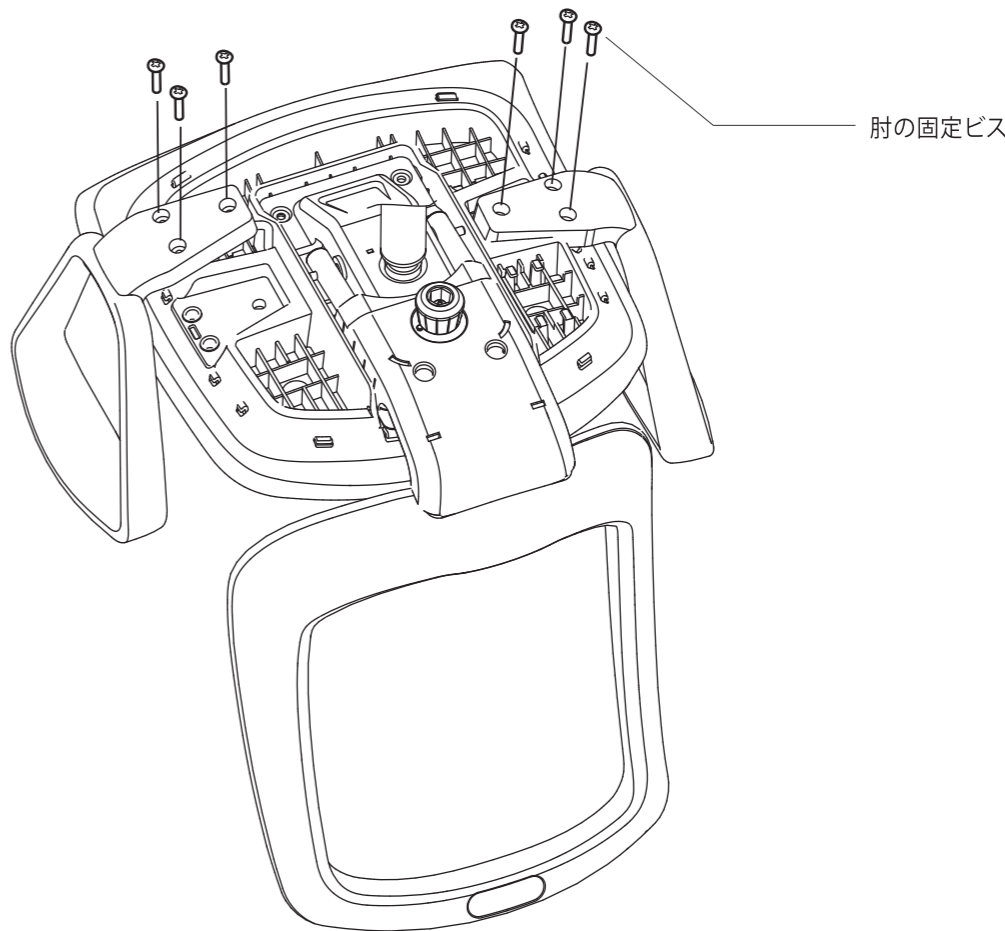
⚠️注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

肘の取り付け

■取り付け

肘付きタイプの場合は先に肘の固定ビス(6本)をプラスドライバーで取り付けてください。

! 必ず、両肘を取り付けて使用してください。片肘での使用はさけてください、故障の原因になります。

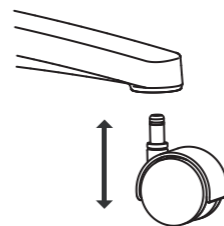


キャスターの交換

① イス本体を、安定した所へ横向きに置いてください。

② 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。

③ 新しいキャスターをしっかりと奥まで差し込んでください。



⚠️キャスターについての注意事項

! キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をお勧めします。
! Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒して怪我をするおそれがありますので、ゴム単輪キャスターをお選びください。

! 軟質塩化ビニール床でのキャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。